

### 外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2392200206
事業所名	グループホーム 真清田

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 外出好きの利用者が多く、積極的に地域の喫茶店や回転寿司店に出かけている。 地域の行事にも参加しており、盆踊りには4名の利用者が2名の職員と共に出かけ、夏の風物詩を楽しんだ。 地域の清掃活動に参加できるかどうかを判断するため、利用者がホームの駐車場の掃除をして「地域清掃」の練習をしている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 毎奇数月に運営推進会議を開催し、地域からも多くの参加者がある。 町内会長が防災関係のチラシを配ったことから、地域の合同防災訓練への参加が実現し、薬局店主の呼びかけで「ピンクリボン活動」にも参加した。 薬局と民生委員とのコラボレーションにより、サロンの開催や認知症の勉強会も実現した。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 運営推進会議には、地域包括支援センターから職員の出席がある。 地域包括支援センター職員の都合によって会議を欠席の場合は、市の担当課から職員が出席し、ホームと行政との切れ目のない連携を築いている。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 運営推進会議が平日に開催されるため、家族の参加は限定されているが、ホーム運営に熱心な家族の参加がある。 ホームへの足が遠のいている家族もいるが、ホームイベントの開催時には家族に参加を呼び掛けており、来訪された家族との意見交換や情報共有を図っている。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	—	—	○	○	○	○	○	◎			